

ホテルトークン 悠洛・京都三条（譲渡制限付）

2024年8月までの運用状況

2024年8月までの運用状況コメント

- 2024年3月12日付で株式会社りそな銀行をアセット・マネージャーとして「ホテルトークン 悠洛・京都三条（譲渡制限付）」の運用開始
- テナント契約状況に変更なく運用継続中

「ダーワ・悠洛 京都」の契約状況について

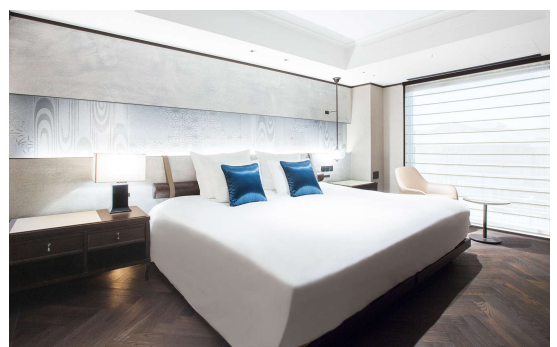
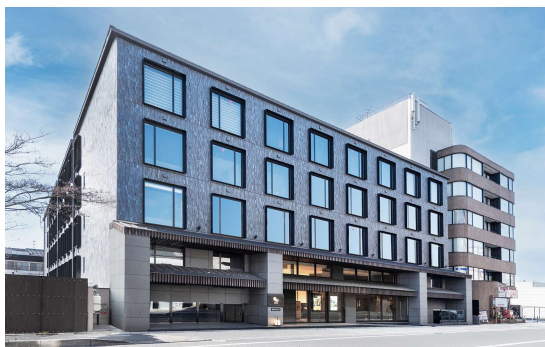
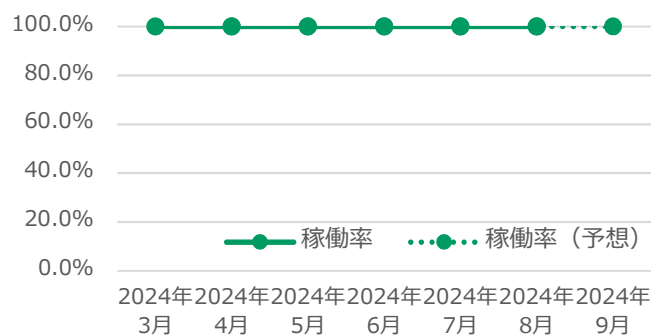
本物件は、テナントであるウェルス・マネジメント株式会社との間で2039年3月を期限とする定期建物賃貸借契約（以下「定借」といいます。）が締結されています。本物件の定借は、テナントに対して施設全体を一括で賃貸する内容となっており、オフィスや住宅のようにテナントによる部分解約やテナントの入れ替わりはできない内容となっています。したがって、定借が有効である限り、不動産の稼働率（注）は常時100%を維持することが期待できます。

上記運用状況コメントで記載の通り、テナントの契約状況に変更なく、運用開始以後、稼働率100%にて運用継続中。

（2024年8月末日時点）

（注）稼働率とは定借に基づく稼働率を示しており、本物件の客室稼働率ではありませんのでご注意ください。

稼働率の推移



本資料の取り扱いについて

本資料は、本ファンドの運用情報に関する情報の提供のみを目的として作成されたものであり、本ファンドの投資対象不動産や特定の商品についての投資の募集・勧誘・営業・推奨等を目的としたものではありません。

本資料の内容に関しては未監査であり、その内容の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。

本資料には、本ファンドに関する記載の他、第三者が公表するデータ・指標等をもとにアセット・マネージャーが作成した図表・データ等が含まれる場合があります。アセット・マネージャーの現時点での分析・判断・その他見解に関する記載が含まれる場合があります。アセット・マネージャーの分析・判断等については、アセット・マネージャーの現在の見解を示したものであり、予告なしにその内容が変更又は廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

第三者が公表するデータ・指標等（不動産鑑定評価書に基づくデータを含みます）の正確性について、アセット・マネージャーは一切の責任を負いかねます。

本資料の内容には、将来の予想や業績に関する記述が含まれている場合がありますが、これらの記述は本ファンドの将来の業績、財務内容等を保証するものではありません。今後、本資料の内容に重要な訂正があった場合は、本ファンドのウェブサイト（※）に訂正情報を掲載する予定です。

※https://www.resonabank.co.jp/hojin/service/kigyonenkin/hudosan/sto/fund_001/
また、本資料と本ファンドの受託者が提出した有価証券届出書等における記載内容に相違がある場合、有価証券届出書等における記載内容を正とします。

なお、本資料の著作権及びその他権利は、特段の断りがない限り、当社に帰属しておりますので、当社の明示の同意がない限りにおいて、その全部又は一部の転用・二次利用等はできません。当社の明示の同意がない限りにおいて、その全部又は一部の転用・二次利用等はできません。

本ファンドに関するお問い合わせについては、本ファンドのウェブサイトをご利用ください。なお、下記の注意事項に同意頂く必要があります。

- お問い合わせの際に頂いた情報につきましては、アセット・マネージャーからのご回答にのみご利用いたします。詳しくはウェブサイトに掲載の「個人情報の取扱いについて」をご覧ください。
- お問い合わせはメールにて承ります。下記アドレスへご連絡ください。
「sto.fudosan@resonabank.co.jp」
- 頂いた質問については3営業日を目安に順次ご回答いたします。
- お問い合わせ内容（投資対象不動産に係る個別の詳細なご質問等）により、ご回答できない場合がございます。
- お問い合わせ内容によっては、社内外の関係者へ転送の上、ご対応させて頂く場合があります。
- お問い合わせの返信は「resonabank.co.jp」のドメインにて行います。こちらのドメインを受信設定及び迷惑メールボックスに送られないようご準備のほどお願いいたします。
- メールアドレスに誤りのある場合、またシステム障害の際には、ご返答できない場合があります。
- アセット・マネージャーからの返答はお問い合わせいただいた個人宛にご回答するものであり、ご回答の一部または全部の転用・二次利用はご遠慮ください。